

「論文作成」のための特別講座 練習問題 1 3

これまでにあなたが他の人を励ました経験、あるいは、他の人から励まされた経験をあげ、「人と人とのつながり」という題で、あなたの考えを600字以内で書きなさい。

「論文作成」のための特別講座 練習問題 1 3 解説

典型的な「作文型小論文」の「未来型」である。

「題意」は、

- ① 自分の経験を取り上げる場合は、自分の「失敗」経験から、克服すべき「課題」を具体的にあげることを設問は求めている。
- ② 「人とのつながり」が自分を勇気づけてくれたり、困っている友人を自分が励まそうとしたことなどの経験を具体的に説明することが必要である。
- ③ 障害者や老人など、社会的に弱者であると考えられる立場の人に対する自分の考え方と、『共に生きる』ための具体的な行動を書くことが求められている。

必要な、論文内容は、次のような項目である。展開順は、違っていてもよいが、筋道が通っている必要がある(必ず、段落分けすること)。

第1段 「人とのつながり」について、自分の知っていることの説明。

(=社会的な弱者と「共に生きる」ことについて、できるだけ具体的に説明する)

第2段 「将来の希望」として、「人とのつながり」を実現する行動を取ることが社会だけでなく、自分の心も豊かにすることに触れる。

(=「共に生きる」が自分の人として意味を持つことを説明する)

第3段 社会的な弱者と「共に生きる」ことを実現するために必要な学力や技術を獲得する方法の説明をする(題意への回答)。

(=「課題」)… 実現したいことに必要な求められている資格や、資格を取るために必要な学習方法・期間など、自分が取り組まなければならないこと。… ここを最も多く書く必要がある。

第1段では、「人とのつながり」には、自分の過去を具体的に説明すること。友達に助けられたことや、誰かを助けようとして助けきれなかったことなど、理想どおりにはいかなかったことなどの、具体的な経験を書くことが必要である。

この設問は、「変えることのできない過去(失敗)」をふりかえること(説明)を求めている。そこで、自分が中学校時代までに取り組んできたことなど、具体的に自分を説明する文を書くのが素直である。その場合は、失敗談(あるいは不十分な部分)を書くこと(ここで書く「体験」は、「目標」と関連した内容に限る)。

たとえば、「中学生の〇〇の時に△△のような失敗をした。高校では、このような失敗をしないために◎◎を取り組みたい …」などのように。

第2段の「将来の希望」の部分には、「共に生きる」社会実現のために自分がしたい「社会的な活動」あるいは日常生活での活動や、身につけたい「資格」を書くことが中心の内容になる。なお、ここでいう「共に生きる」というのは、社会的な弱者(たとえば、障害者)の社会参加を支え、一緒に生きるために協力し合う生き方のことである。

「将来の希望」に、「職業」や「社会的な活動」・「資格」だけを書かないこと。たとえば、「〇〇になって(の資格を取って)、◎◎をすることで社会に貢献したいのが将来の希望である」などのように、自分の将来に対しての具体的な、「夢(◎◎の部分)」と「目標(〇

○の部分)＝課題」の両方を書くべきである。最低限、どちらか一方は必ず書かなければならない。これがなければ、頑張りようがないからである(少なくとも、次の第3段が書けない)。

いずれにせよ、社会的な弱者(たとえば、障害者)と「共に生きる」ということについて、今自分の知っていることと、高校在学中にしたいことや、卒業後に目指す「職業」を具体的に書くことが、このタイプの「小論文」の重要ポイントである。

第3段の「課題」には、将来、実現したい「共に生きる」社会や、「資格」を得るために求められる知識内容や技術内容を説明すること。たとえば、「将来は、○○で、活躍をしたい。その資格を手に入れるには、△△の学力(実践力)が求められる。だから、高校3年間では、その△△の学力(実践力)を身につけるために、自分は学業(あるいは、学業と部活)に取り組みたい」と書く方法がある。その場合、「△△」の部分を書き具体的に書くことが重要である。現在の自分の学力(能力)と目指す目標(能力)までの「距離」をうめるために、「高校3年間」で一生懸命に取り組む覚悟を書いて「熱意」を示すこと。第1段に書いた『不十分な部分』を克服することが課題」などのようにするとよい。(「結論」部分)

なお、第1段から第3段までの内容が密接につながっている必要があることを忘れてはならない。特に、第2段と第3段が矛盾することは致命的で、「0点」の評価となるであろう。

レジュメの「3 作文型小論文を「どう」書いたらよいか? ～「未来の自分」中心型～」(p.16～)を参照すること。